

吉野臥城 （號） 詩人、小説家、評論家。明治九年五月二日宮城縣生
れ、大正十五年四月二十七日歿（二八六—一九六）。本名甫。別號中南、
新韻會同人、生甫、珍芬閣人、鐵拳禪等。東京專門學校卒。雜誌『新
韻』發刊主宰。明治四十一年平木白星、兒玉花外等の都會詩社に加盟
る。

著書、家庭小説 『おもしろ縁』（明治四十年十月十日大望館）、『明治詩集

（附録・新體詩年表）』（編、明治四十一年一月、二十七日昭文堂）、

『新體詩研究（明治詩集姉妹篇）』（明治四十一年九月十三日昭文

堂）、『現代文章作法』（合著、大正四年一月五日、再刊・五月二十日忠

誠堂出版部）、『黨人と官僚』（吉野鐵拳禪名、大正四年四月十五日

大日本雄辯會）、『元老と新人』（同、大正六年八月二十五日三省社

『現代人物文庫』）、『諸國和歌下駄』（大正九年七月一日日本評論

社出版部）、『世行』（大正十一年一月二十日新光社）、『政治家の

おらくり』（吉野鐵拳禪名、大正十二年四月二十五日日本評論社）。

『體験國語解白遺稿講話』（本名、大正十二年五月十日日本評論社）等。